



大学における知的財産・研究成果を社会に還元し地域社会に貢献することは、大学が果たさなければならない使命であると考えています。経済学部では、経済学と法学を中心とした専門の教授陣を有しており、日々研究と教育に専念しております。経済学部オープンカレッジは、一般社会人を対象として、経済学の専門をピックアップし専門性に触れながら理解しやすい内容にまとめ、現役社会人のスキルアップや生涯学習の提供を目的として開講いたします。(3日全12回)

経済学部長 金 栄緑

1

8月25日(土) ミクロ経済学&応用経済学の基礎

1限	10:00~11:00	開講式/経済学とは	“なぜ水は安く、ダイヤモンドは高いのか?”	教授	金 栄緑
2限	11:15~12:15	消費者の行動	“同じ色の服を買わない理由は?”	教授	金 栄緑
3限	13:15~14:15	経済分析とは	“経済効果はどうやって測る?”	准教授	坂上 紳
4限	14:30~15:30	経済時系列モデルの紹介	“天気予報みたいな景気予報は可能か?”	准教授	坂上 紳

2

9月1日(土) ミクロ・マクロ経済学の基礎

1限	10:00~11:00	マクロ経済学とは	“GNP ではだめなんですか?”	教授	坂上 智哉
2限	11:15~12:15	貨幣とは	“どうしてお金は必要なのか?”	教授	坂上 智哉
3限	13:15~14:15	生産者の行動	“企業は消費者のために生産するのか?”	教授	慶田 収
4限	14:30~15:30	市場と競争	“競争で勝つことと負けること”	教授	慶田 収

3

9月8日(土) マクロ経済学と経済統計学の基礎

1限	10:00~11:00	IS-LM モデル	“お金の価格は?・・利子”	講師	米田 耕士
2限	11:15~12:15	賃金と雇用	“給料の差はどこから?”	講師	米田 耕士
3限	13:15~14:15	統計学の基礎1	“平均点が上がると私の点数も上がるのか?”	准教授	小葉 武史
4限	14:30~15:30	統計学の基礎2/閉講式	“風が吹けば桶屋が儲かる?”	准教授	小葉 武史

募集要項

- ◆対象：社会人 ◆定員：60名(先着順) ◆受講料：10,000円(教材代含む)
- ◆募集期間：2018年7月9日(月)~7月20日(金) 必着
- ◆申込方法：①本学ホームページのお申込み入力フォームをご利用いただくか、裏面の申込書にご記入のうえ郵送またはFAXでお送りください。
②後日、受講料払込用紙を郵送いたしますので、指定期日までに払込ください。
- ◆その他：申込が一定の人数に達しない場合は開講を中止する場合があります。
通学にあたっては公共の交通機関をご利用ください。

経済学部
オープンカレッジ
お申込み QRコード



《お申込み・お問合せ》

熊本学園大学 地域連携センター事務室 〒862-8680 熊本市中央区大江 2丁目 5-1
FAX;096-366-3158 TEL;096-364-8729(直通) 月曜~金曜 9:00~17:00

※申込書は熊本学園大学ホームページからもダウンロードできます。 <http://www.kumagaku.ac.jp>

講師紹介

講師	所属・職名(役職)・最終学歴・専門分野・“講義内容”
金 榮緑 Youngrok Kim 	経済学科・教授(経済学部長)・博士(大阪府立大学)・国際経済学 “経済学はどのような学問なのかを価格・価値・市場などでわかりやすく説明します。 私たち消費者は、買い物をするときどのような判断をするのか、その行動の背景には何があるのかを解説します。”
坂上 紳 Shin Sakaue 	経済学科・准教授・博士(慶応義塾大学)・環境経済学 “現実の経済活動を表す産業連関表を用いた経済効果の計算方法やその前提、経済金融における様々な経済予測とその難しさ、その他経済に関するシミュレーションについて、事例を用いながらわかりやすく解説します。”
坂上 智哉 Tomoya Sakagami 	経済学科・教授・博士(九州大学)・マクロ経済学 日本経済学会代議員、平成 26 年度特別研究員等審査会専門委員表彰(日本学術振興会) “経済政策や経済問題の正しい理解に必要なマクロ経済学の基礎を解説します。 皆さんがよく知っているお金(貨幣)の隠れた力を経済学の視点で講義します。”
慶田 収 Osamu Keida 	リーガルエコノミクス学科・教授(大学院研究科長)・修士(九州大学)・理論経済学 “企業は、ものを生産して市場に供給する経済主体ですが、企業は何のために生産をするのか。経済取引が行われる市場において競争は重要な意味を持ちます。この競争は普段使っている競争とは若干違う意味があります。”
米田 耕士 Koji Yoneda 	経済学科・講師・博士(名古屋大学)・労働経済学 “マクロ経済学の基礎的分析の1つである IS-LM 分析をとりあげ、利子率はどのような要因によって決まるのかを解説します。また、人によって「給料」が異なる理由を経済学の視点から明らかにします。”
小葉 武史 Takeshi Koba 	経済学科・准教授(経済学科長)・博士(神戸大学)・経済政策 熊本県公共事業再評価監視委員会委員、益城町総合計画審議会委員 “大量のデータをうまく整理して表現するための記述統計、仮説がデータによって支持されるかどうかを検証するための推測統計の両方について、その基礎を解説します。”

2018 年度 経済学部オープンカレッジ申込書

フリガナ				
氏名				
年齢		性別	男性 ・ 女性	職業
住所	〒			
連絡先	自宅 ()	—		
	携帯 ()	—		
	メールアドレス	@		

※申込書に記入された個人情報は、講座の運営に関する目的以外には使用いたしません。